

○12月17日 がん対策推進岡山県議会議員連盟の勉強会が開催されました。

当議員連盟では、がん治療の現状について理解を深めるため、岡山市立市民病院の能祖一裕（のうそ かずひろ）主任部長をお迎えし、「知らなかった肝臓がんの予防と対策」をテーマに講演していただきました。

講演では、「肝臓がんの原因の多くはウイルス性肝炎であり治療が可能であること」、「ウイルスがなくても肝機能異常や糖尿病、飲酒等が悪影響を及ぼすこと」などの最新情報についての説明のほか、今年5月に新築移転した岡山市立市民病院の概要についても紹介されました。

引き続き行われた質疑では、コーヒーが「がん予防」に役立つ証拠の有無や、飲酒が肝臓がんに及ぼす影響等について、活発な議論が交わされました。

